

会議議事録

会議の 名称	動物実験委員会	日時	平成25年2月28日(木)17:00~18:00
		場所	小会議室
出席者	副委員長：森村統括診療部長 出席者：須藤分子遺伝研究室長、山本生理研究室長、大江田治験管理室長 関外部委員 (書記)庶務係長		
議 題 及 び 討 議 事 項			
<p>1. 動物実験の状況について</p> <p>山本医長から説明</p> <p>山本医長：計画ではラットとマウスとしていたが、実験はマウスのみである。また件数も延べで15回である。マウスをCO2麻酔下にて断頭し大脳を取り出したうえで大脳皮質急性スライス標本を作製している。</p> <p>関外部委員：CO2麻酔下にて断頭するというのは厳密には違う。CO2安楽殺をして断頭して脳を取り出すと表現（記載）したほうがより良いです。</p> <p>森村副委員長：前回の委員会で安楽死の方法を倫理委員会で定めるほうがよいとあったが、今回の実験は倫理委員会で審査されているのか。</p> <p>山本医長：動物実験に関する安楽死の方法等は倫理委員会ではなく、当委員会で審査することになっている。</p> <p>森村副委員長：宇多野病院の動物実験規程等に安楽死の方法等が記載されているか確認して明記するようにして下さい。</p> <p>※上記意見あったが、了承</p> <p>2. 動物実験に関する自己点検について</p> <p>事務局（書記）から説明</p> <p>動物実験を実施している施設については、動物実験に関する自己点検及びその公表が求められている。当院においても平成24年8月に自己点検を行い、その結果は本部へ報告するとともに、ホームページにおいて公表している。今年度についても同時期に実施する予定である。</p> <p>※了承</p>			

3. ローチ（ゴキブリ）コントロールについて

事務局（書記）から説明

前回の動物実験委員会で動物舎の清掃の話があった。ローチ（ゴキブリ）コントロールの業者の紹介があり、見積もりをとったところ約90万円であった。一方、現在の清掃業者に依頼すれば床面清掃や害虫駆除の薬剤散布はかなり安くなり、実績もある。委員会で何か意見があればお願いしたい。

大江田委員：いずれにしても早めに対策をとってもらいたい。2月の現在においてもゴキブリを見かけるので、暖かくなればもっと増えるのでは。病院という場所でもあるので、費用面よりも衛生面を重視して欲しい。

関外部委員：清掃することで一時的には抑えられても、完全には無理である。やるのであれば一度は徹底的にやったほうがよいが、予算的な事情もある。

森村副委員長：委員会としては、費用がかかっても一度徹底的にしてもらいたい。費用面については事務で相談して欲しい。

4. その他について

関外部委員よりレクチャーを受ける（別添資料）。

以上